



笑門来福

なんだか年賀状みたいな見出しになりましたが、今年度の最初の職員会議では、〈笑顔〉ということを生方にお話をしました。入学式の式辞の中でも、オリンピックのカーリング競技で活躍した吉田知那美選手の笑顔を例に出して、〈笑顔〉が幸せを呼ぶ、ということを見童生徒に伝えました。

当たり前のことですが、〈笑顔〉っていいですね。つらいことや苦しいこと、嫌なことがあっても、〈笑顔〉でふるまっていると、なぜだか良い方向に物事が向かっていく。そんな経験があります。始業式でも、子どもたちに、「〈笑顔〉でいると、〈いいこと〉が向こうからやってくるよ」という話をしました。

「一陽来復(いちようらいふく)」という言葉もあります。悪いことがあっても、その後必ず良いことがやってくる、という意味ですが、そのきっかけになるのは、〈笑顔〉ではないでしょうか。

子どもたちの笑顔であふれる学校でありたい、そんなことを思います。



picta.jp - 9568241

小学部1年生 午前授業

学校が始まりました。小学部1年生の子どもたちは、今週は午前授業です。教室を回って見ていると、すぐに新しい仲間や先生に慣れて活動している子もいれば、なかなか落ち着かず、声を発したり動き回ったりしている子もいます。特に初めて特別支援学校に入学をした見童生徒の保護者の方は、いろいろ心配だったり不安だったりすることもあるかと思います。環境が変わったことによって、ご家庭でも不安定になることもあります。何か気になることがありましたら、担任や部主事に遠慮なくお知らせください。一緒になってお子様の支援について考えていきたいと思っています。

新入生だけでなく在校生でも、環境等の変化から落ち着いて学校生活に向かえないで見童生徒がいます。焦らずゆっくりゆっくり、その子の気持ちとペースに合わせて寄り添っていきます。担任、部主事には何でもご相談ください。

西濃高等特別支援学校 開校式

11日(木)、今年度、大垣市に開校した西濃高等特別支援学校の開校式・入学式がありました。1学年24人(8人×3学級)、知的障がい程度が軽度で、卒業後、障がい者雇用による社会自立を目指す生徒たちが入学します。昨年度、岐阜清流高等特が開校し、今後、順次、中濃地区、東濃地区にも開校が予定されています。

